

入院患者様、ご家族様へ



入院中は環境が変わる上に筋力・体力の低下を起し、転倒・転落を経験される患者様も少なくありません。患者様には、安全で快適な入院生活を送っていただきますよう、当院スタッフ一同で取り組んでまいります。患者様又はご家族様には、以下の点についてご注意・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

ベッド上、ベッド周囲において

- ・ナースコールの位置を確かめましょう。
- ・ベッド周りにお荷物を置くとつまづく原因になります。
棚・ロッカーに片付けましょう。
- ・床頭台、オーバーテーブルは動きやすいため立ち上がりの際はベッド棚を使いましょう。
- ・ベッドの上は不安定です。ベッドから立ち上がらないようにしましょう・
- ・ベッド柵とベッド柵の間に体がはさまれないようにしましょう。
- ・水やお茶をこぼした時、床がぬれているのを見つけた時は、危険ですので、すぐに職員にお知らせください。
- ・移動の際、スリッパの使用やズボンのすそをふまない様にお気を付け下さい。



車いすを使用される時

- ・車いすに浅く座り移動すると、ずれ落ちる可能性がありますので深く座りましょう。
- ・車いすからベッドに乗り降りする時は、必ずブレーキをかけましょう。
- ・車いすの足を乗せるところの上に立たないよう気をつけましょう。



点滴をされている時

- ・点滴台は不安定なため、支えにすると危険です。
- ・点滴台を押しながら移動する時は、点滴台が段差やカーテンなどにひっかからないように気をつけましょう。



夜間トイレに行く時

- ・枕元の明かりをつけて足元を十分確認し、移動しましょう。
- ・尿器やポータブルトイレを設置することもできます。
- ・不安な時は遠慮なくナースコールでお呼び下さい。



入浴される時

- ・床がすべりやすくなっていますので手すりを持って移動しましょう。
- ・シャワー室ではシャワー椅子を使いましょう。
- ・ナースコールの位置を確認しましょう。



血圧の薬、睡眠薬、痛み止めなどを服用されている時

- 足元がふらつくことがありますので、立ち上がりや歩く時は気をつけましょう。
- ふらつく時は介助させていただきますので、ナースコールでお呼び下さい。

